



学校法人光明学園 認定こども園
すみよし幼稚園

個性豊かな子供たちの育成
様々な子育て支援を通じて
住み続けたいまちへ



伊勢崎市

住所 伊勢崎市馬見塚町831-1
TEL 0270-32-1069
Mail sumiyosi@oregano.ocn.ne.jp
URL https://sumiyoshi-kg.com
代表者 柳澤 慶仁
設立 1952年5月28日
職員 30人



企業紹介

当園では創設以来、地域のお子様のために一貫した幼稚園教育を行っており、認定こども園となった今も受け継がれています。教育目標に「1.明るく元気に活動できる子」「2.自分で考え自分で行動できる子」「3.心身の豊かな子」を掲げており、豊かな自然に囲まれた環境の中で様々な体験を通じて多くのことを学ぶことが当園の大きな特長の一つです。「質の高い教育」を目指し、私たちは日々努力を続け、魅力あふれる個性豊かな子供たちの育成に努めています。

経緯・背景

SDGsという話題が本格的に出始める前から、当園は園庭で自然に触れ、給食や野菜栽培などで海や陸の豊かさを知り、水道の水を使いすぎないことや、ごみの分別を行ってまいりました。昨年度からはプリントをペーパーレスにするなど、より意識して行っています。また、地域のお子様達に向けて一時預かり保育や未就園児教室を行っていくことで、住み続けられる町づくりに貢献できるよう努めています。これからも地域のお子様達に「質の高い教育」を行っていくことを目指しています。

食育活動を通じて、
自然の尊さや貧困問題を
考える

具体的な取組・成果

すみよし幼稚園は「外で遊ぶ」ということを非常に大切にしており、戸外遊びの中から植物に触れ、虫に触れ、幼少期ならではの自然とのふれあいから自然の尊さを学んでいます。その中でも特にSDGsと関連が深いと感じているのは、例年地域の畑をお借りして行っているじゃがいも掘りです。認定こども園への移行に伴い完全給食となった中で、掘ったじゃがいもは給食で食べています。こうした食育活動なども積極的に行っていくことで、子供たちは日々自然のありがたみ、貧困問題について考えています。



じゃがいも掘りの様子

昨年度からプリントをペーパーレスにしたことをきっかけにSDGsについて意識して取り組んでいます。県が行うSDGsの研修に職員が出席したり、SDGsの紙芝居を購入して読み聞かせをするなど、日々の保育の合間に意識的に子供たちにSDGsを教えていけるよう工夫しています。



SDGsの紙芝居で読み聞かせ

また、様々な事情から一時的にお子様を預けたいという方や、教育活動を体験したいという方に向けて一時預かりや未就園児教室なども行っています。年々ニーズが高まっている背景を見ると、子育ての面からこの地域がずっと住み続けたいまちとして皆様に思っていただけのためには、これらの子育て支援活動は不可欠なのではないかと感じています。



いろいろな国の料理を楽しむ

当社にとってのSDGsビジョン

次世代を担う子供たちに幼少期から物や自然を大切にするという心を育てていくことで、持続可能な未来を作るアイデアをたくさん持った人材を育成していきたい。

今後の展望と求めるパートナー像

今後はICTをより多く活用して職員が働きやすい環境作りに努めていきます。また、パートナー像はこの活動を学生さんなどに広く周知していただき採用活動などに役立てていきたいと思っています。